



R8 年珠洲カフェ秋の講演会のお知らせ

このたび、生きづらさを感じている方の居場所「珠洲カフェ」のオープン活動として、秋の講演会を企画しました。珠洲市は自然豊かで人が優しいことが自慢ですが、能登半島最北端という事情で人との交流や情報が入りにくく、過疎や高齢化で人間関係の幅も限られ、自分らしく生きることが難しいと感じています。また、能登半島地震により心身や生活環境のダメージが続いています。

そこで、誰かとつながり、少しでも生きる楽しみが見つかることを願い、下記内容で開催します。
参加費無料。申し込み不要。どなたでも参加 OK です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

生きづらさを生きる力に

～すべてはつながりからはじまる～

日時 令和8年11月28日(土)14:00～16:30

会場 珠洲商工会議所2階大ホール（珠洲市飯田町1-1-9）

内容 ①講演会「つらい経験は人・モノ・社会を動かし活かされる！」

講師 ひきこもりソーシャルブリッジプロダクション(通称 HSP)

CEO 林 昌則 氏(加賀市在住)

代表 石尾 大輔 氏(珠洲市出身)

②情報提供 能登から首都圏へ あたらしい「働き方」について

講師 障がい者・難病者向け 就労移行支援事業在宅ワークスクール能登

Nextwel社長 日野 信輔 氏

③意見交換(全員)及び個別相談(希望者)

④はちねこ工房(珠洲市出身)の作品販売

対象者 どなたでも OK (珠洲市民 近隣市町の方、保健医療福祉関係者など)

主催:ボランティアグループしおり

共催:家族とひきこもりを考える KH 北陸会

後援:珠洲市社会福祉協議会

問い合わせ先:ボランティアグループしおり代表 本間(090-9760-2135)

または KH 北陸会ホームページアドレスに連絡ください。

珠洲カフェ秋の講演会のゲスト紹介



一般社団法人
ひきこもりソーシャルブリッジプロダクション
(HSP)取締役 林 昌則 氏
(加賀市在住)

学生時代非行経験あり。その経験から非行少年の更生活動を始めたことがきっかけで家族会育成や相談活動を精力的に行うこととなる。現在は不登校、ニート、ひきこもりなど様々な生きづらさを抱えた若者のために居場所の提供や、生活場所の提供、就労支援、困りごと相談など多角的支援を行っている。昨年から、ニート人材派遣センター、便利屋、ひきこもり年数が10年以上ある若者の体験の出前講座等を行っている。働くより社会につながるきっかけづくりをしているタフで優しいおじさんです。

HSP 代表 石尾 大輔 氏
(珠洲市出身)



中学校のいじめで不登校になり、高校進学するも同級生になじめず4年かけて卒業し大学進学する。卒業後働く意欲が出ず、自宅でひきこもるが、30歳過ぎで別の大学に進学するも学業に身が入らず帰省。その後B型事業所に通所しながら珠洲カフェに参加。能登半島地震で珠洲に住めなくなり、つながりがあった林さんのシェアハウスで生活をはじめ。林さんや仲間との出会いで生きる希望を見つけ、今は自分の経験を語るピアサポーターとして県内外で講演活動を行っている。



Nextwel社長 日野 信輔 氏

在宅ワークスクール能登は、障害特性上、通勤が難しく就労を諦めていた方のために立ち上がりました。ITスキルを身につけて就職だけでなく、フリーランスなど、地方でもご自身の障害特性に合わせた働き方ができる環境を作っております。

この事業は加賀市でも実施しており手ごたえを感じていますので、その成果をお話いたします。

はちねこ工房(珠洲市出身)



子どもの時から生きづらさを感じていた。地元を離れ就職したが人間関係で悩み退職。その後、自分の好きなイラストや写真を活かした雑貨づくりをはじめ、野々市のカレードや珠洲カフェイベント等で展示販売し、作品を楽しんでもらっている。

「珠洲カフェ秋の講演会」での出会いが誰かの心のうるおいや励みになったらよいと願っています。お気軽にご参加ください。
(ボランティアグループしおり代表 本間)